



ダイジェスト版

Hiraomachi

ひらお移住・定住ガイドブック



温暖な気候と

たっぷりの自然に包まれて暮らす
のんびりと「ひらおらいふ」
はじめませんか？

海と山に囲まれた半島の町

ここに一歩足を踏み入れると

時間がゆるやかに流れはじめ

環境に優しい農業を目指すため

釣りやアウトドアを楽しむため

海を眺めながら暮らすため

たくましく優しい子どもに育てるため

理由はそれぞれ違うけれど

ただ一つ共通しているのは

「自分らしく生きるため」

ここ平生町で

新しい暮らしを考えてみてはいかがでしょう

◎土地が安いからマイホームの敷地も広々

1住宅当たり延べ面積を見れば一目瞭然。東京都65.90㎡、大阪府76.98㎡、福岡県84.66㎡に対し、山口県は102.30㎡！これなら子育ても伸び伸びと、ゆったりとした空間の中でおうち時間を楽しむことができます。（出典：「平成30年住宅・土地統計調査」（総務省統計局））

◎待機児童ゼロ！ママもパパも働きやすい

平生町内には公立と私立をあわせて3カ所の保育園があり、令和2年12月現在待機児童0人を達成しています。充実した子育て環境で安心して働けますよ。

◎きめ細かな教育が魅力の小規模特認校がある

小規模特認校である平生町立佐賀小学校の全校生徒は50人弱。おらかな環境の中で子どもたちは明るく元気に過ごしています。毎日のようにボランティアが訪れるなど地域住民や家庭の協力も素晴らしく、農業体験もそのひとつ。1年生から6年生まで、水やりや手入れは当番制。自分たちが育てた野菜は、値段設定やパッキング作業をしてイベントに出店したり、給食の食材としても使われています。全学年が集まって一緒に食べるというスタイルもユニークですよ。

◎サイクリストにうれしい

海岸線の道路には各所にサイクルエイドが整備され、週末ともなれば多くのサイクリストが潮風を感じながら楽しんでいます。

平生町のここがイイ！

田舎はどこも同じと思っていませんか？
海があって山があって、水や空気がおいしくて、自然豊かな町は他にもたくさんあるけれど、平生町ならではの魅力の一部をご紹介します。

◎温暖で暮らしやすい

年間を通して気温が安定しており、いわゆる瀬戸内海式気候に属しています。台風の上陸・接近回数や地震の発生回数といった自然災害リスクが全国的に見ても少なく、日々平穏に過ごすことができます。

◎地場産の環境に配慮した農産物、鮮魚などが手軽に

ひらお特産品センターでは、約160人の生産者等による採れたて野菜や果物を揃えています。また、環境への取組は出荷規程により☆印の数で等級別に管理されています。その他、女性グループが交代で毎日手作りしているヘルシーなお弁当やお惣菜、パン、ケーキなども評判で、鮮魚＆水産加工部門では地元産のポイルダコやハモも販売されています。



突き抜けるような青い空と
佐合島の美しい海に惹かれて移住

平生町を拠点とするガイドブックオーシャンカヤックスは、佐合島などを目指すアイランドホッピングツアーを中心としたシーカヤックの体験ツアーを開催しています。代表ガイドの原さんはアラスカ遠征など、カヤックを相棒に世界の海や川を旅してきた根っからの冒険家。世界中をめぐることで、改めて平生湾の海の穏やかさや透明度の高さに魅了されたそうです。この海域はスナメリが生息することでも知られ、自然の素晴らしさが体感できる最高のスポット。カヤックを通して、自然と関わることの楽しさを伝え続けています。（ガイドブックオーシャンカヤックス/原康司さん）



ちいさなまちの郵便局は
まるで家族のようなふれあいの拠点

広島県に10年、山口県柳井市に8年、中国支社に3年。ようやく地元に戻れたと話す西本さんは、一度離れてみて生まれ育った町の魅力を再確認したひとり。空や海の青さ、おいしい空気、人のやさしさなど「田舎の良さ」をこの職場で体感しています。周囲は高齢者がほとんどで、みなさん世間話を楽しみに訪れます。「朝採れ野菜をほぼ毎日持ってきてくださる方がいて、販売コーナーを設けました。これ目当ての方も多くて、松尾さんのピッツアも喜んでもらっています」。人々の声を拾い集めるまちの郵便局は、地域を支える大きな存在。やり甲斐もひとしおです。（佐賀郵便局/西本久美子さん）

統計で見える平生町

本町が位置する山口県は、都市部と比較して住まいに関する費用が安いことが魅力の一つ。ぜひ、あなたのライフスタイルに合った「最幸の住まい」を見つけてください！

※①出典：「平成30年小売物価統計調査年報」（総務省統計局）
※②出典：「平成30年住宅・土地統計調査」（総務省統計局）

	民営賃貸住宅の家賃※① 1ヵ月3.3㎡当たり	1住宅当たりの延べ床面積※②	家計を主に支える者の通勤時間※②
東京都	8,566円	65.90㎡	41.0分
大阪府	5,907円	76.98㎡	32.7分
福岡県	4,191円	84.66㎡	25.0分
山口県	3,430円	102.30㎡	18.7分

	地価（平均価格）（円/㎡）	
	住宅地	商業地
東京都	374,300	2,157,900
大阪府	150,500	1,026,500
福岡県	52,100	309,000
山口県	25,500	44,900
平生町	18,500	29,000

※令和元年地価調査より



土に触れて自然と暮らし 心豊かに育つ子どもたち

地域おこし協力隊員として大阪府からやってきた水田さん一家。就農を志す夫の量太さんが平生町を選んだのは、環境保全型農業が盛んに行われているから。築90年の古民家に住み、今はイタリア野菜などを栽培していて、庭には草を食べてくれるヤギのくりちゃんの姿も。「子どもが通っている佐賀小学校は小規模特認校に指定されていて、少人数だから先生がきめ細かに見てくれるのがいいですね。地域とつながる体験学習などもユニークで、素直にのびのびと育ってくれてよかった」と量太さん。マイペースに、ゆとりあるライフスタイルこそが田舎暮らしの醍醐味です。〈農業/水田さん一家〉



夢を抱いて大分から 決め手は平生町の豊かな自然

大分県中津市出身の中尾花奈さん。数ある看護学校の中からこの地を選んだのは、豊かな自然が故郷の町に良く似ていて安心できたからだと話します。写真が趣味で、休日にはカメラ片手に町の風景を撮影しに出かけることもあるのだとか。現在は准看護師として病院、クリニック、介護施設などで働きながら日々勉強中。仲間や講師と共に学校生活を楽しみながら、「誰からも頼りにされる人になりたい」と目を輝かせていました。〈平生看護専門学校/中尾花奈さん〉



「酵素の王様」青パイナップル 6次産業化への挑戦

福岡県でフードコーディネーターとして活動していた重富貴保さん。未病対策に役立てるため、食と農に関わる仕事がしたいとUターンし、平生町で青パイナップル栽培をはじめました。長野県で有機栽培の研究をしてきた大久保さんを迎え、農業・化学肥料を使わない農業に取り組んでいます。葉っぱは乾燥しただけでは独特の苦味があって飲みにくいのですが、焙煎具合を工夫し、毎日飲むお茶に仕上げたパイナップルティーは大好評。健康に役立つ成分がぎゅっ詰まった青パイナップルで、6次産業化に向けて頑張っています。〈亜細亜物産株式会社/重富貴保さん〉



お手製石窯でピZZAを焼く 里山暮らしの楽しみ方

自宅の敷地内に工房を建て、お手製の石窯でピZZAを焼く松尾康弘さん。瀬戸内海を望むカントリーコテージは月に数日間だけオープンする密かなレストランで、大人たちの隠れ家でもあります。イタリア製の家具などを設えた空間は居心地が良くておしゃれ。ここは妻の則子さんの実家で、第二の人生を自分らしく生きるために移住してきました。地産のアルギットみかんでジャムをつくったり、地元郵便局にピZZAの販売コーナーを設けたり、人とのつながりをとても大切にしている松尾さん。人望も厚く、地域活性化にも尽力しています。〈カントリーコテージ/松尾康弘さん〉

平生町のサポート事業

新しい場所に暮らしを移すということは、精神的にも肉体的にも本当に大変なこと。平生町に来てよかったと思ってもらえるよう移住・定住に向けた支援を行っておりますので、お気軽にご相談ください。

◎空家バンク事業

不動産関係団体と連携して、空き家の情報を公開しています。

◎空家リフォーム助成事業

空家バンクに登録した物件のリフォームや、家具など不要物の撤去費用の一部を助成します。

◎起業“チャレンジ”支援事業

平生町内で起業する人に対して、事業所開設等に係る資金の補助をします。

◎若者定住促進住宅事業

平生町内に定住を希望する若者世帯及び三世帯で同居・隣接を希望する人のマイホーム取得に対して補助します。

平生町ってこんな町

平生町は山口県の東南部、室津半島の西に位置し、大星山や箕山を中心とした丘陵地帯と平生平野を中心とした平野部から成っています。面積は34.59km²（令和2年7月1日現在）。

平生町の人口は **11,600人**
（令和2年12月31日現在 住民基本台帳）

平生町の世帯数は **5,508世帯**
（令和2年12月31日現在 住民基本台帳）



医療環境

- ・おきの内科糖尿病クリニック（内科、糖尿病内科）
- ・光輝病院（内科、精神科、外科、整形外科、脳神経外科、皮膚科、泌尿器科、眼科他）
- ・さいとう整形外科（整形外科、リウマチ科、リハビリテーション科）
- ・たけの子クリニック（小児科、内科）
- ・平生クリニックセンター（内科、循環器科、外科、整形外科、脳神経外科、眼科他）
- ・ふじわら医院平生診療所（外科、小児科、胃腸科、アレルギー科、内科、精神科他）
- ・向井医院（内科、小児科）
- ・みつおかクリニック（内科、呼吸器科、消化器科、胃腸科、循環器科他）

子育て環境

- ・佐賀保育園（公立）生後10カ月から ※令和3年4月以降生後6カ月から
- ・つばさ保育園（私立）生後3カ月から
- ・ひらお保育園（私立）生後3カ月から
- ・平生町立平生幼稚園
- ・平生町立平生小学校
- ・平生町立佐賀小学校（小規模特認校）
- ・平生町立平生中学校
- ・熊毛南高等学校

レジャー環境

- ・ハートランドひらおスポーツレクリエーション公園
遊具や瀬戸内海を見渡せるキャンプサイトも整備され、春にはお花見もできます。
- ・丸山海浜パーク
魚釣りははじめ、夏はバーベキューや海水浴の家族連れで賑わいます。

情報通信環境について

平生町の中心部では、光回線によるインターネットサービスが利用できます。また、平生全域※でケーブルテレビ及びケーブルインターネットサービスが利用できます（令和3年度末からは、光回線によるケーブルインターネットサービスが利用可能になる予定です）。※佐合島を除く

〈相談窓口〉平生町役場地域振興課 まちづくり推進班
 〒742-1195 山口県熊毛郡平生町大字平生町 210-1
 TEL 0820-56-7120 / FAX 0820-56-7121
 E-mail machi@town.hirao.lg.jp

移住・定住の情報を収集しよう

平生町 UJI ターンサイト

ひらおファンクラブ

イタリア半島 室津半島

イタリア半島に似ていることから、「イタリアーノひらお」をキャッチフレーズに、オリーブやレモンの栽培研究をしたり、フェスタを開催するなど、地域活性化に取り組んでいます。

発行：平生町役場地域振興課 令和3年3月

